



謹賀新年

昨年は医療・介護関係者のみなさまにはたいへんお世話になりました。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

和歌山生協病院・附属診療所 職員一同



新施設「和歌山生協病院サテライトありもと」(略称「生協ありもと」) が開設します



※完成イメージ図

1階には「和歌山生協病院第2デイケア(通所リハビリテーション)」、「和歌山生協病院サテライトありもと栄養室」、「放課後等デイサービス・生協レインボー」が入り、2階は「サテライト型小規模介護老人保健施設・松寿苑」、3階から5階は「サービス付き高齢者向け住宅・生協ありもと」です。

事例検討会を開催しました

和歌山市第2在宅医療・介護連携推進センターでは定期的に外部の医療・介護従事者を招き、事例検討会や研修会を実施しています。今回は10月17日に当院にて事例検討会を実施しました。対面での事例検討会はコロナ禍を経て、実に5年ぶりの開催になりました。

今回はヘルパー事業所などから24名の方々が参加され、「セクシャルハラスメントに対する対応」を中心にいくつかの事例を検討しました。

医療・介護分野でのセクシャルハラスメント(以下、セクハラ)、カスタマーハラスメント(以下、カスハラ)などの「ハラスメント問題」は20年以上も前から話題となっていました。しかし、その対策は遅々として進んでいません。

在宅介護の最前線に立つヘルパーやケアマネジャーの多くが、利用者からのセクハラやカスハラの問題を抱えたまま、誰にも相談できず、離職につながってしまっているのが実態です。

事例検討会では、セクハラやカスハラへの対応として、「担当するスタッフを変更する」「1対1の場面をつくらず、必ずペアで対応する」「家族のいる時間に訪問する」「スタッフが抱え込まずに、相談できる環境(職場)づくりに取り組んでいる」など、各事業所が対策をしていることが報告されました。それでも「人員不足の中、複数名で対応することは困難」といった意見も出されました。助言者の畑伸弘医師(内科部長兼サポートセンター長)からは「スタッフ個人が困らないよう、事業所の管理者が毅然とした態度でスタッフを守らなければならない」というアドバイスをいただきました。

参加された方々からは「切実な問題なので、皆さんの意見はとても役に立ちます」「今日の検討会を参考に対策を考えます」という感想が寄せられました。

今後もこのような「事例検討会」を定期的に実施し、在宅医療・介護連携推進センターの目標である『顔の見える関係づくり』を進めていきたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしております。



能登半島・被災地へ職員を派遣

2024年1月1日、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生しました。多くの建物や家屋が倒壊し、津波が町を襲いました。そして9月、復興もままならない状況の中、奥能登を中心に豪雨災害が発生し、多くの人が命を失い、生活する場所を失いました。

和歌山生協病院が加盟する全日本民主医療機関連合会(以下、全日本民医連)では、震災直後から全国各地から支援を行っています。現地の診療所の診療支援や地域住民の安否確認、家屋訪問、復興支援ボランティア活動など、多彩な活動を現在も継続しています。

11月 和歌山生協病院から能登半島の被災地へ3名の職員を派遣しました。職員の派遣は4回目で、輪島市内の地域支援行動に参加しています。地域支援行動は11月20日～22日に行っています。約1500世帯を対象に、現在の所在地・健康状態・生活状況等、その他困りごとを訪問し聞き取りました。



輪島朝市。がれき撤去は進んでいますが、復興とは程遠い状態でした

参加した職員の感想です。「まず驚いたのは突然、倒壊した家屋やがれきの山が目に見え込んできたことです。地震から約1年が経とうとしている状況でも、全く手付かずの状態で放置されている地域があることに驚きを隠せませんでした」「訪問したお宅では、自分より大変な人はいっぱいいるからと、自分のことより近所の人を心配する方がたくさんいました」「被害状況に圧倒されて、困りごとなどをしっかりと聞き取ることができなかった。次、行ったときには行政のサービスなどしっかりと事前に学習し、生活再建に向けて色々な相談に乗れるようにしたい」

全日本民医連では引き続き、地域訪問活動や義援募金活動に取り組んでいく予定です。



倒壊した家屋や

流木が至るところに…

新人看護師へのピア・サポート研修を行っています

ピア・サポートとは、「ともに困難な状況を抱え、不安や孤立する恐れを共有する仲間として、相手を尊重し、互いの力を信じ、語り合い、励まし合い、気遣い合うこと」です。ピア(peer)は「仲間・対等」を、サポート(support)は「支援」を意味します。

今年度はこれまでに4回開催しました。1回目は看護学生の頃から関わりのある先輩看護師など職場の先輩との交流、2回目は新人看護師たちが立てた目標についてプリセプターからのフィードバックとメッセージ、3回目は一番身近な存在である1つ上の先輩看護師との交流、4回目は新人看護師同士が仕事の悩みや不安を率直に出し合い交流しました。

新人看護師からは「夜勤が不安・・・」「医師や先輩への報告の仕方はどうするのが一番良い?」「先輩看護師とのコミュニケーションの取り方が難しい・・・」など、たくさんの悩みが出されました。

先輩看護師からは「自分たちも今でも夜勤が不安と思うことはあるけど、迷わず医師に相談したり、先輩に相談している」「休みのときは、仕事のことを考えずしっかりと休息をとることが、元気に働ける秘訣!」など、たくさんのアドバイスをもらいました。

参加した新人看護師からは「自分と同じような悩みを、みんなが持っていることが知れて安心した」「同期のみんなががんばっているから、自分もがんばろうと思った」など感想が寄せられ、毎回みんな笑顔で研修を終えています。

慣れない職場や業務での「戸惑い」や「不安」を、何でも気兼ねなく話せる、相談できる場所で仲間と語り合うことで、職場の中で先輩も同僚もみんなが「つながっているんだ」と感じられ、「明日もがんばろう!」とみんなが思える病院になるよう、これからもピア・サポート研修を続けていきたいと思います。



病院の理念 いつでも、どこでも誰もが安心できる よりよい医療と福祉をめざします

基本方針 ◇私たちは非営利、協同の組織です。

◇人権を守り、共同の営みの医療と福祉をすすめます。

◇地域住民や関係機関と連携をすすめ、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます。

◇専門職として安全、倫理、共同の営みを軸とした医療・介護の質の向上を追求します。

◇地域まるごと健康づくりをすすめます。

◇憲法と平和を守り、医療・福祉制度を良くする運動に取り組みます。

***差額ベット代はいただいております**

「医療」「介護」
「治療費」等で
お困りの方は
ご相談ください

いのちの
相談所

和歌山生協病院
サポートセンター

(代表)073-471-7711
(直通)073-473-2088

休業や解雇などで経済的に困窮している、通院ができない、介護サービスを受けられないなどお困りのことがあれば気軽に相談してください。



医療費の支払いでお困りの方は、ご相談ください
地域で困っている方がいたら、ご紹介ください。

無料・低額診療のご案内

▶ 誰もが平等に安心して医療を受ける権利があります。経済的に困窮している方、高齢者、障害者、低所得者など、医療費の支払いが困難な方に対して、無料・低額診療を実施しています。

▶ 無料・低額診療とは
上記の条件を満たす方が対象となります。申請書に基づいて、医療費の負担が軽減されます。申請は、和歌山中央医療生活協同組合の窓口で行ってください。

▶ 診療も一緒に受けましょう
上記の条件を満たす方は、診療も一緒に受けましょう。申請書に基づいて、診療も一緒に受けましょう。

利用するには
1. 和歌山中央医療生活協同組合の窓口で申請書を受け取り、記入する。
2. 申請書と必要書類を、和歌山中央医療生活協同組合の窓口へ提出する。
3. 審査が完了後、和歌山中央医療生活協同組合の窓口で結果を通知する。

和歌山中央医療生活協同組合
和歌山生協病院 和歌山生協病院附属診療所
TEL(073)471-7711・FAX(073)471-8171
生協戸塚診療所 TEL(073)423-4349
河内診療所 TEL(073)451-6177

<実績> ※病院と附属診療所の合計

2024年10月 紹介率 24.7% 逆紹介率 41.6%
2024年10月 平均入院患者数 128.0名/日 平均外来患者数 176.5名/日 訪問診療延件数 297件
時間外受け入れ 139件 救急車受け入れ 93件

診療案内

受付 午前診 8:00~11:30 夜診 16:30~19:00
医師の都合により診療体制が変更する場合があります。
※発熱の方は来院前に電話でお問い合わせ下さい。

生協病院附属診療所

	午前						午後		夜診		午前開始 調整可能
	内科		外科	皮膚科	小児科	整形外科	特診	小児科	内科	小児科	
	新患	予約					予約	予約			
月	細部 福島	小西 藏本	田端	国本 (第2・4・5) 中塚 (第1・3)	佐藤	松本	三谷 松岡	神経 発達	小西 喘息	佐藤	○
火	小西 細部	畑 三谷	上垣内	—	佐藤	久保 (午前中のみ)	三谷 坂口 藏本	アレルギー 特診	—	—	○
水	小西 細部	畑 内田 出口	田端	—	佐藤	—	—	神経 発達	小西 松岡	細部	○
木	小西 細部/井原 石倉	土生	上垣内	辻岡	佐藤/細部	—	—	—	—	—	○
金	内田 細川	小西 坂口 藏本 土生(第1・3)	田端	—	佐藤	松本	—	予防 接種	特診予約 (第2・4) 土生 交代診療	佐藤	○
土	診療	—	—	—	一般外来 (第2・4)	—	—	—	—	—	○

生協病院

	午前		午後
	内科 予約	小児科	
月	—	佐藤	土生 (第4)
火	古田	佐藤	土生 (第4)
水	—	佐藤	—
木	古田 (第1・3)	佐藤/細部	古田 (心臓特診)
金	古田	佐藤	畑 (喘息特診)

※内科は完全予約制
※小児科は予約優先